

# 東京都 インフルエンザ情報

東京都健康安全研究センター

今号(第10号)のトピックス

**\*\*流行注意報発出中\*\***

- 2週(1月9日～15日)のインフルエンザ患者報告数は 6,295人、  
 定点当たり 15.17人 (去年同期 定点当たり 3.78人)
- 2週のインフルエンザ様疾患による集団感染等の報告は 65件
- 41都府県でインフルエンザ定点当たりの患者報告数が10人を超える
- 2週における東京都の流行規模は、全国で21位

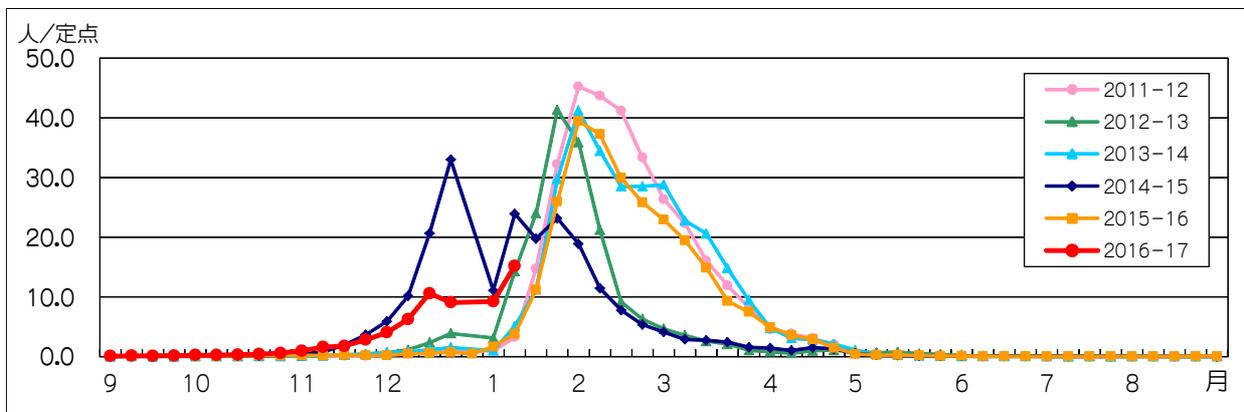


図1. インフルエンザ定点\*当たり患者報告数の推移(東京都)

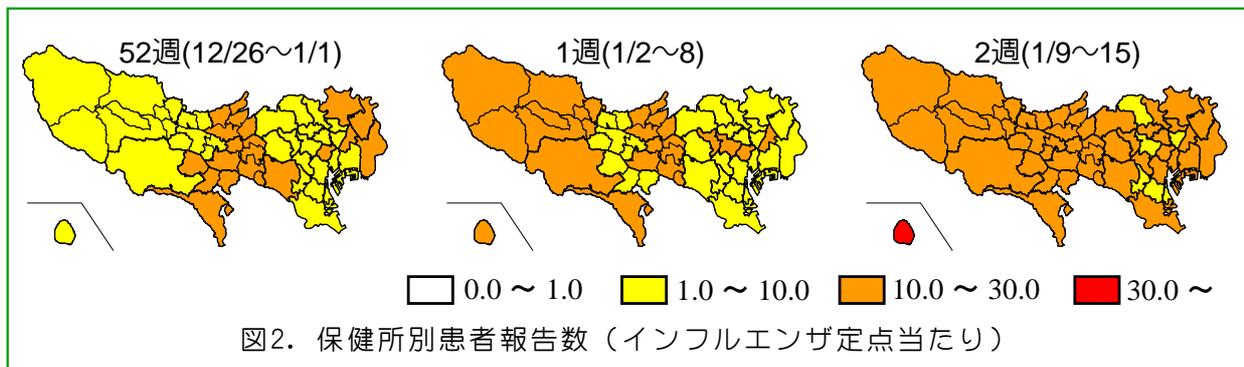


図2. 保健所別患者報告数(インフルエンザ定点当たり)

## 1 インフルエンザ患者発生状況 第2週(1月9日～15日)

【東京都】インフルエンザ定点\*からの患者報告数は 6,295人、定点当たり 15.17人と先週(9.22人/定点)から約1.6倍に増加しました(図1)。島しょ(31.00人/定点)、荒川区(26.14人/定点)、西多摩(23.64人/定点)をはじめとする26保健所管内で注意報レベル

の定点当たり患者報告数10人を超えています(図2)。

\*:インフルエンザ定点

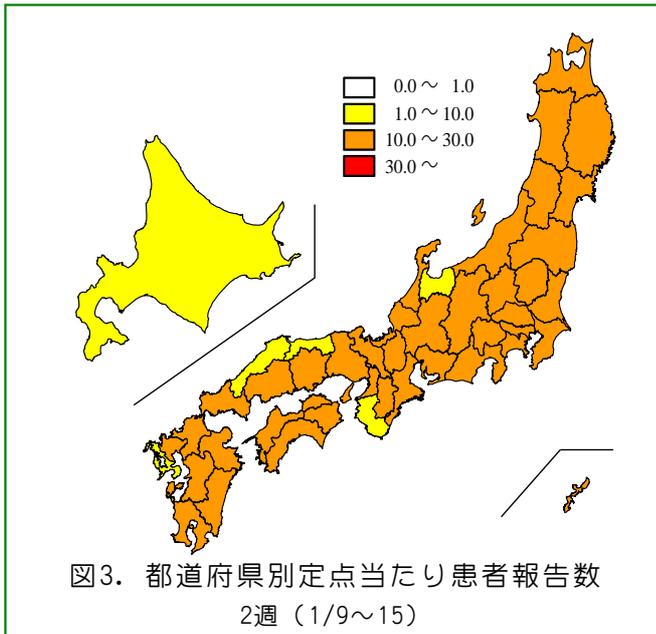
419か所(全国約5,000か所)の医療機関を「インフルエンザ定点」として指定しています。

\*\*：基幹定点

25か所(全国約500か所)の医療機関を「基幹定点」として指定しています。

\*\*\*:流行注意報基準

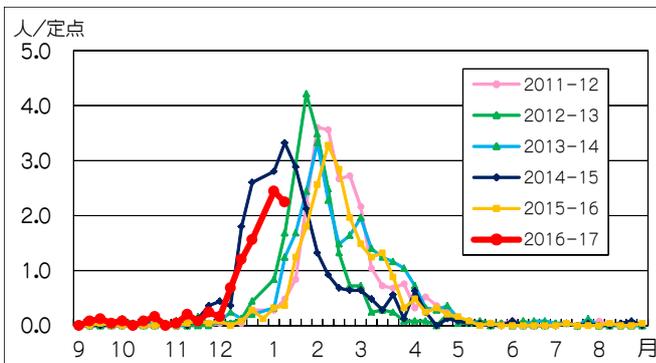
10人/定点を超えた保健所の管内人口の合計が、東京都の人口全体の30%を超えた場合。



【全国】患者報告数は 75,576人、定点当たり 15.25人です。全国も先週(10.58人/定点)から約1.4倍に増加しました。愛知(24.74人/定点)、岐阜(21.00人/定点)、埼玉(20.21人/定点)をはじめとする41都府県で定点当たりの報告数が10人を超えています(図3)。

## 2 インフルエンザ集団感染等発生状況

インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等及び集団事例が2週に65件(内訳; 保育所23、小学校3、中学校3、高校2、医療機関7、社会福祉施設26、その他1)報告されました。



## 3 インフルエンザ入院患者発生状況

基幹定点\*\*から2週に56件(2.24人/定点)の報告がありました(図4)。

## 4 東京都の検査情報

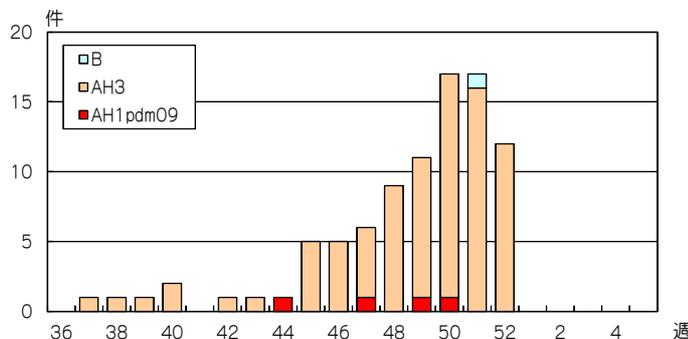
感染症発生動向調査事業により定点医療機関から当センターに搬入された検体から52週にAH3亜型が12件検出されました(表1、図5)。

表1. 定点医療機関から搬入された検体の検査結果

週	検体数	陽性数	インフルエンザウイルス		
			AH1pdm09	AH3	B
36-50週(9/5-12/18)	84	61	4	57	0
51週(12/19-25)	18	17		16	1
52週(12/26-1/1)	13	12		12	
合計			4	85	1

\*インフルエンザ情報発行時点で検査結果が判明したものを掲載

国立感染症研究所発行の病原微生物検出情報(IASR)等によると、1月19日までに、25都道府県からAH1pdm09、42都道府県からAH3亜型、16都府県からB型が報告されています。



### ◆ 東京都インフルエンザ情報 ◆

#### 編集・発行

東京都健康安全研究センター  
企画調整部健康危機管理情報課  
〒169-0073  
東京都新宿区百人町3-24-1  
TEL: 03-3363-3213  
FAX: 03-5332-7365  
S0000786@section.metro.tokyo.jp  
<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/>